



公共交通事故被害者等支援フォーラムを開催しました

近畿運輸局・神戸運輸監理部・沖縄総合事務局の会場を繋いだ合同のWEBフォーラム

安全意識の啓発や、公共交通事業者による被害者等支援計画策定の意義を改めて認識していただくことを目的に、令和3年12月3日に近畿運輸局・神戸運輸監理部・沖縄総合事務局の会場を繋いで合同のWEBフォーラムを開催しました。

より多くの公共交通事業者被害者等支援に取り組んでもらえるよう呼び掛けていきます。

当日は、国土交通省近畿運輸局交通政策部バリアフリー推進課による「公共交通事故被害者等支援の現状について」の報告や、当事者団体の「空色の会JR福知山線事故・負傷者と家族等の会」を立ち上げた三井ハルコ氏による「負傷者視点に立った被害者支援について」ともし続ける灯り」をテーマにしたご講演、また、京都アニメーション被害者家族の渡邊達子氏、渡邊勇氏による「想いと願い」をテーマにご講演いただきました。



説明を聞く受講者たち

交通安全事業者や一般の方の参加があり、受講者は講演内容に真剣に耳を傾けていました。

今後、沖縄総合事務局では、
お問合せ先
運輸部 企画室
☎098-866-1812

国土交通省公共交通事故被害者支援窓口のご案内

公共交通機関(鉄道・バス・航空・船舶)を利用中に事故に遭われた方や、そのご家族などへの支援の確保を図るため、『公共交通事故被害者支援室』を開設しています。

国土交通省の被害者支援員が相談にのります

- どんな些細なことでもお話を伺います
- 支援員と一緒に考えます
- 必要な専門機関を紹介します
- 情報を整理してわかりやすく伝えます

○ 公共交通事故被害者支援室 (総合政策局/バリアフリー政策課内)

電話 03-5253-8969
E-mail hot-k-shin@ogb.mlit.go.jp
(※ 電話受付時間は平日9:30~16:15
E-mailは、平日日問わず24時間受付)

公共交通事故被害者支援の内容

公共交通事故被害者支援室における主な取組

「被害者等の苦悩の“こころに寄り添う”ことを基本とし、関係機関との連携を図りながら、

- ①事故が発生した際、情報提供を行う窓口機能
- ②事故発生後から再び平常な生活を営むことができるまでの中長期にわたる「コーディネート機能」を担っております。

【事故発生直後の対応】
被害者のご家族等からご相談・ご要望を伺い、主に、次の対応をいたします。

- ・被害者の安否情報を収集・整理し、ご家族等へ提供
- ・被害者等のニーズに応じ、事業者等による避難場所・宿泊施設・交通手段の手配等をコーディネート
- ・警察・消防等に被害者等のニーズを伝達 など

【中長期的対応】
事故発生後一定期間が経過した後も、被害者等からのご相談・ご要望を伺い、主に、次の対応をいたします。

- ・事故当事者である公共交通事業者に対する指導・助言
- ・事故調査情報、規制の見直しに関する情報の提供
- ・生活相談、「心のケア」に関する相談等を受け、関係機関を紹介 など

infomation お知らせ ①

第4回県内市町村の特産品販売が始まりました!

那覇第二地方合同庁舎内ファミリーマートにおいて、令和3年2月から開始している県内各市町村特産品販売の第4回目が12月1日からスタートしました。

第4回目は、6市町村(南城市、南風原町、八重瀬町、与那原町、北大東村、南大東村)の特産品を販売しており、期間は令和4年2月末までとなっています。

各地域の素材を生かした加工食品やユニークな雑貨、こだわりの酒類など、今回も様々な商品をそろえておりますので、ぜひお立ち寄りください。

～商品の一部をご紹介します～

かぼちゃジャム (南風原町)

そでいか佃煮 (与那原町)

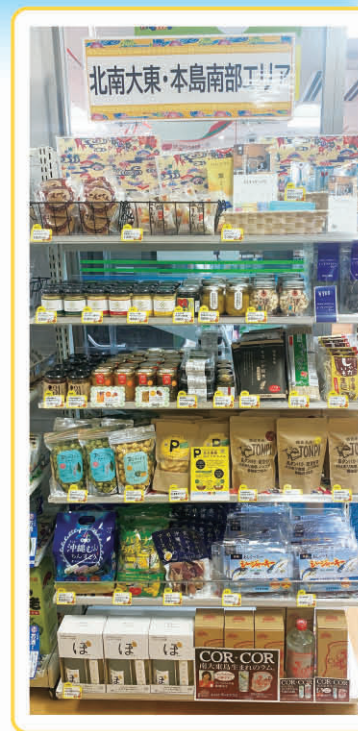
キャラメルポップコーン (月桃・かぼちゃ) (北大東村)

バタフライピーティーリーフ (八重瀬町)

黒糖 塩まんじゅう (南城市)

コルコル25 (南大東村)

その他商品のラインアップはこちらをご覧ください。
沖縄総合事務局 HP: <http://www.ogb.go.jp/>



【お問合せ先】
総務部 市町村施策支援推進官室
☎098-866-0047